

## 回答書

平成30年4月19日

NPO法人動物実験の廃止を求める会  
理事長 長谷川裕一様

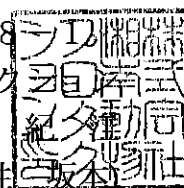
〒287-0225

千葉県成田市吉岡1218

株式会社湘南動物プロダク

代表取締役 伊賀

(旧姓)



### 前略

貴会から寄せられた「動物の飼育環境の改善を求める要望書」について、回答致します。

まず、貴重な御指摘をいただきありがとうございました。当社は約40年前に志のある獣医師が撮影用、興行用を目的とする産業動物を扱う事業を起したことに由来する会社です。産業動物を取り扱う使命の中で「人と動物の命の尊厳と権利を守る」ことを信念とし、これを引き継いで参りました。動物愛護管理法の改正がされる等、一般市民の皆様が動物の命の尊厳に関心を寄せられるようになった時代背景の中、貴会の御活動は誠に有意義なものであり、心よりの敬意を表します。

当社としても動物の命の尊厳、福祉ということについて常に優先的に取り組んで参りました。複数の監督庁からの御指導を遵守するとともに、定期的に行政の視察を受け入れ指摘を受けた事項については速やかに改善をしています。

貴会からの御要望事項（要望書3頁に記載された12項目）について、当社として一通りの現況の確認を行い、現在においても御要望の水準を満たしていると判断しました。但し、御要望を無にせず、今後の施設改築の際などに参照できるように、要望のあったことを管理職にて共有させていただきます。

テレビ番組の演出により視聴者の方や貴会に御懸念を招いた部分がある点については反省を致します。今後と同様の機会があれば、番組制作者とよく協議し、視聴者の方に誤った知識が伝わることのないように努めて参ります。

草々